

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	14人	人	人	人	14人
前回の改善計画		<ul style="list-style-type: none"> 限られた時間の中でコミュニケーションを深める工夫（送迎時や訪問サービス時） 初期の段階に集中的に何度もミーティングを行い、本人の思いや情報、サービス内容に違いがないか確認しながら情報は「具体的」に発信する 				
前回の改善計画に対する取組み結果		<ul style="list-style-type: none"> 送迎時やわずかな時間でもコミュニケーションを多くとり家族には様子を伝え報告書を届け安心してもらえるように配慮し工夫している サービス開始時期には申し送り簿や職員同士の声かけを頻繁に行いサービス内容を「わかりやすく」伝えるように確認しあって情報を共有している 				

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	11人	3人			14人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	6人	8人			14人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	7人	7人			14人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	5人	9人			14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 知り得た情報を素早く周知できるように職員会議や申し送り簿、看護ノートに情報を共有できる場面ができています サービス開始前にアセスメントやカンファレンスで本人や家族の必要としている希望を職員間で共有し実践できている 本人、家族と人間関係、信頼関係が構築できるように細かく丁寧に気遣い配慮をしている 初期の頃は、家族に利用時の様子を報告したり、状況が改善できているかを家族に確認したり、わずかな時間でも関係を深められるように配慮している 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> サービス開始初期の頃は職員によって支援内容に差異があり統一がとれていないことがある（特にご自宅での家事援助内容など暮らし方の違いなどから） 本人支援が中心で家族の相談や声を聴く時間が限られており、最低限のコミュニケーションや報告のみとなって関係づくりには時間が足りてない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 初期の段階に集中的に何度も何度もミーティングを行い、本人の思いやサービス内容に違いがないかを確認しながら情報は「具体的」に発信することを継続します 人間関係を構築するためにわずかな時間でも積極的にコミュニケーションを深める工夫をします 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 12 日 (19 : 30~21 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 9 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	14 人	人	人	14 人

前回の改善計画

- ・会議の場面では職員全員が自由に意見を出し合える雰囲気づくりの工夫
- ・知りたい情報、伝えたい情報が的確に確認できる「記録の仕方」「着眼点」「伝え方」の工夫の徹底

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・会議やカンファレンスでは、職員 1 人 1 人が意見を出し合う機会ができており自然に情報交換の場となっている
- ・必要に応じて、その記録に何が求められているのか? 重要度と緊急性があるのかを伝えたり、声に出したり、毎日のケアの中で確認し合い、また 申し送り簿や会議の場面で情報を共有できている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2 人	12 人			14 人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2 人	12 人			14 人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1 人	12 人	1 人		14 人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2 人	12 人			14 人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ケアプランで本人、家族の希望が職員間の中で明確である
- ・本人、家族のできること、できないことの情報共有できている
- ・個別援助目標、援助計画を確認することで 本人の「～したい」をわかり具体的に支援することができている
- ・関わった内容をミーティングで発言したり職員間で話し合ったり次のケアに活かしている

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ご自分から意思を表現できない利用者様の気持ちの全てをくみ取ることができていない、むずかしい
- ・個別援助計画、報告書の担当にならないと情報の共有が不十分で活かしていないこともある
- ・利用者様全員の全ての情報が把握できていることは難しいと考える
- ・日々変化する利用者様の気持ちの全てをくみとることができていない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・会議やカンファレンスでは、職員全員が活発な意見を出しやすい雰囲気づくりを継続します
- ・今知りたい情報、今伝えたい情報、求められている情報が的確に発信、確認できる「記録の仕方」「着眼点」「伝え方」を深めていきます

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 12 日 (19 : 30 ~ 21 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 9 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	10 人	2 人	人	14 人

前回の改善計画	・変化していく日々のなかで、本人の望む暮らし方、大切にしている部分を職員全員で把握して、変化に対応した適切なケアを実践、実現する
前回の改善計画に対する取組み結果	・日常生活の関わりの中で細かな変化やご本人の希望や本音を知り、その状況に応じたケアを実践している

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	1 人	8 人	5 人		14 人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	11 人	3 人			14 人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2 人	11 人	1 人		14 人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7 人	7 人			14 人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	7 人	6 人	1 人		14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人のできること、できないことを把握しプライドを傷つけないように支援をしている ・本人のできること、したいこと、好きなことを活かせるように日々の生活の場面に反映している ・本人の体調の変化に気づいた時には、看護師や主治医に報告し、そのつど適切な支援ができています ・本人の変化に気づいた情報を声に出して伝えたり、申し送り簿に記録し共有し対応している ・本人との長い関わりの中から、声にならない思いを代弁できている ・本人の変化に早く気づき早く対応ができています 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・「以前の暮らし方」の情報が利用者様にも職員間にも差があり全員は把握できていない ・本人の声になっていない部分を気づかず見逃してケアに活かされていないこともあるかも ・本人のできるはずの能力までも、業務に追われて介助をすることにより活かしていないこともあるかも ・変化の情報を口頭のみで申し送り簿に記録しないことがあった 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の関わりの中で細かな変化を職員間で言語化し、記録を徹底して共有していきます ・変化していく日々のなかでもその方の人間性、プライドを傷つけず、守っていきます ・本人のできること、したいこと、好きなことがこれからも続けていけるように支援をしていきます 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 12 日 (19 : 30 ~ 21 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 9 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	10 人	1 人	人	14 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人が地域と関わりながら暮らしていけるように、日々の関わりの中で近隣の方と挨拶したり、地域の方から協力がいただけるような良い関係づくりをしていく
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の方や利用者様のご近所さんには「訪問、送迎」の機会にこちらから笑顔で挨拶をしている ・地域で開かれる季節の行事に参加している ・家族や近所の仲間、友人には、いつでも事業所に来ていただいている ・馴染みの美容院や馴染みのスーパーに出かけている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2 人	12 人			14 人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4 人	10 人			14 人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		9 人	5 人		14 人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1 人	9 人	4 人		14 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人と関わっているなかで本人の気質や暮らし方、行動、今までの暮らしを知ることができている ・家族との関係づくりは報告も兼ねて「連絡帳」や「ホッとあわやま」を使ってできている ・本人を知っている町内の人達と関わることで、必要な協力をしてもらうことができている ・本人を担当している民生委員と細かく情報交換ができている ・家族や友人にはいつでも自由に事業所に来ていただいている 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・自宅での 24 時間の過ごし方の全部を把握することはむずかしい ・事業所内で認識しているだけで 本人の全てを知ることはできていない ・知らない部分があるなかで関係が切れない支援はできていない ・本人の暮らしに必要な地域の資源、全員の民生委員を把握はできていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人がこれからも地域のなかで支えてもらいながら暮らしていけるように、日々の関わりの中で近隣の方と挨拶したり、近隣の方から協力がいただけるような良い関係づくりを継続します 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成31年2月23日(19:30~21:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	7人	1人	人	14人

前回の改善計画
 ・変化に気づいた時には臨機応変にサービス内容を変更したり、必要に応じてケアプランの変更、実践、モニタリングの繰り返しをおこなう

前回の改善計画に対する取組み結果
 ・サービス内容を必要に応じて臨機応変に変更し、申し送り簿に記載したり、口頭で確認し合って職員間で情報共有ができています
 ・必要に応じてケアプランの変更、実践、モニタリングを繰り返しおこなっている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4人	10人			14人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	11人	3人			14人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	9人	5人			14人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	9人	4人	1人		14人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・ボランティアさんを積極的に受け入れている
 ・スーパー、タクシー会社、ご近所さん、民生委員と連絡しやすい関係づくりができています
 ・本人と関わっていく中で本人や職員間でもコミュニケーションを積極的にとり、本人の状態に合った援助が適切に実践できている
 ・記録から本人の変化に気づき、ミーティングをしながら、その状況に合わせた適切な支援ができています
 ・通い、泊まり、訪問のサービスを本人の状況と家族の状況に合わせて柔軟に対応できている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・変化の気づきとその日の職員間だけで完結し全職員に共有できるまで時間がかかることがある
 ・情報を言語化することが難しく、微妙なことは職員によって表現、解釈が統一しないことがある
 ・柔軟に対応しているが「泊まり」を希望されても人数が限られている中で希望に沿えないこともありご家族には十分な満足感が得られていない可能性もあるかもしれない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ・情報を言語化することが難しく、微妙なことは職員によって表現、解釈が統一しないこともある。「表現の統一化を計る」などの職員研修の課題に取り入れていきます

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 12 日 (19 : 30 ~ 21 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 9 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3 人	10 人	1 人	人	14 人

前回の改善計画
・事業所の行事やイベントの広報誌や案内の充実を継続

前回の改善計画に対する取組み結果
・行事の際はご家族以外にも地域の回覧板や地域のスーパーなどに「ご案内」を貼らせてもらった
・事前に事業所の玄関脇に「行事案内」を作り掲げた。その案内文に「ご自由にどうぞ」と一文を入れ入りやすさをアピールした

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	4 人	7 人	2 人	1 人	14 人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2 人	11 人	1 人		14 人
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	8 人	6 人			14 人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	7 人	7 人			14 人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・かかりつけ医と訪問看護、福祉用具さんとは日常生活の報告や体調異変時の報告はできている
・ボランティアさん、ぶれジョブの皆さん、小中学生の職場体験などで自由に参加できている
・地域の回覧板に行事のお知らせをしたり地域の防災訓練に参加している
・事業所が地域のお祭りに参加し子供達におみやげを提供することが定着し地域の子供達も楽しみにしている
・事業所には交流スペースがないので、できる範囲の行事と組み合わせて地域との交流の場となっている

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域包括支援センターには決められた職員しか参加していないが会議時に報告している
・行事に参加者が多くなり過ぎると職員の対応も大変になると利用者様に対して目が届かず、手も届かなる心配もある
・既存の事業所では交流スペースがないので、不特定多数の「地域の茶の間」は できないが、できる範囲で行事と組み合わせて交流の場を設けている

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・事業所のイベントの広報誌や案内文を充実させ、できる範囲で行事と組み合わせて交流の場を設けていきます

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 12 日 (19 : 30～21 : 00)

7. 運営

メンバー 9 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4 人	9 人	1 人	人	14 人

前回の改善計画	・運営推進会議議事録をまとめたら「申し送り簿」にも添付し職員が回覧できるようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	・運営推進会議議事録を「申し送り簿」に添付し職員が内容を確認回覧できるようにしている ・前年度より運営推進会議に管理者、計画作成者の他に職員が 1 名参加、非常勤職員も順番に参加し、地域の方の意見をお聴きし、地域のなかでの事業所のありかたや、ご家族様の声を聴いて反映させている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	5 人	8 人	1 人		14 人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	10 人	4 人			14 人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8 人	6 人			14 人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3 人	11 人			14 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・毎月職員会議や運営会議で事業所の有り方について 1 人に任せるのではなく全員で話し合いができている ・さまざまな意見や苦情の対応は即日に相手先に確認し、事実確認をし、具体策、提案を申し送り簿や「報告書」に記載し職員間で確認印を押しすぐに反映、共有している ・定期的に運営推進会議を開き事業所のあり方や地域、本人、ご家族からの声を聴いている ・町内のお祭りに出店することが定着し地域の方から喜んでいただいている ・事業所の行事に参加することを地域の方が楽しみにしてくれている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・運営推進会議では時間の制限もあり決まった形態の報告が主になっている ・地域の困りごとは個人情報もあり立ち入りにくい面が大きい	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・季節の行事を大切に実施しているが、定期の内容のものが多いため内容をより深める工夫をしていきます	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成31年2月12日(19:30~21:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	8人	1人	人	14人

前回の改善計画	・リスクに関しては、事業所全体で「今月の重点目標」として具体的に「テーマ」を決めて、取り組んでみる。その結果をまとめて職員会議で振り返りこれからの日々のケアに反映させていく
前回の改善計画に対する取組み結果	・「今月の重点目標」としてではなく、当月にあった「苦情」「ヒヤリハット」「事故報告書」から 直近の対策が優先されることが多かった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	12人	2人			14人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	12人	1人	1人		14人
③	地域連絡会に参加していますか	2人	3人	7人	2人	14人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7人	6人	1人		14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・毎月の職員会議で研修報告を兼ねて実施、参加している ・事業所外の研修を職員に知らせ本人の希望する研修に全員が年1回は必ず参加できている ・職員の資格取得とスキルUPのため、目標をもって研修に参加できている ・地域連絡会には管理者、計画作成者が参加している ・ヒヤリハットや事故報告書の記録を積極的に残し再発防止を意識しリスクマネジメントに取り組んでいる	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域連絡会に参加する職員が限られている ・研修を通して日々のリスクマネジメントが活かされず繰り返し発生している ・報告書の記録をし再発防止を意識はしているが日々のケアのなかで繰り返され、活かされていない ・介護の質の向上を目指しているが日常のケアに反映される場面がうまくできていない ・日々のケアのなかで「ヒヤリハット」として報告すべきと思うことが報告されていないことがある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・「苦情」「ヒヤリハット」「事故報告書」など積極的に向き合っているが、繰り返し発生してしまうことが問題である。今年度から「リスク担当者」を決めて、勉強しながら事案を深く掘り下げて、検証し次のケアに活かす、改善できるように努力していきます	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 12 日 (19 : 30 ~ 21 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 9 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	8 人	6 人	人	人	14 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・トイレ利用時に「ノック」しながら「開ける」のではなく「ゆとり」を職員が自覚・玄関の施錠は利用者様の命を守る防犯対策として必要だという事業所の考えを場面ごとに発信していく
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・トイレ利用時に「ノック」しながら同時に「開ける」行為は以前よりは少なくなった・玄関の施錠はしたくないが事件などから防犯対策として施錠の必要性があると判断し実施し発信してきた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12 人	2 人			14 人
②	虐待は行われていない	12 人	2 人			14 人
③	プライバシーが守られている	9 人	5 人			14 人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	11 人	2 人	1 人		14 人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	11 人	3 人			14 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束、虐待はおこなわれていない。基本的なことは誠実におこなっている・「スピークロック」「フィジカルロック」「ドラッグロック」と目につく場所に貼り注意を促している・職員会議や研修に参加し学ぶ機会をもち、職員同士が確認しあっている・気づいたことを声に出せる環境になっている・成年後見人制度を活用している・個人情報は外部には持ち出さないことが徹底されておりファイルは鍵のかかる書庫に管理されている・防犯対策としてセコムの防犯システムと監視カメラ 3 台の設置をおこなっている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・プライバシーにおいてトイレの入室時の声がけ不足が「ゼロ」ではなかった・玄関の施錠 (事故の危険がありやむをえずおこなっている。家族に理由を説明し了解あり) の工夫は事件や事故などを鑑みて「玄関の開錠」は防犯対策を重視したため行わなかった	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・プライバシーではトイレの「ノック」「声がけ」と同時に「開ける」行為は少なくなった。その人によっては、1 人残されると不安が増す人もいるのでトイレのドアを閉めた前で声がけをしながら見守っている。プライドを守りながら、プライバシーの守り方、寄り添い方をその人その人に合わせてこれからもさりげなく丁寧におこなっていきます	